

# 各専攻コースの概要

## ●「脳動脈瘤の外科」コース

### 1 目的

「脳動脈瘤の外科」コースにおいては、未破裂脳動脈瘤の手術を通し、脳神経外科手術の基本手技を習得することを目的とする。

### 2 応募対象者

脳神経外科初期研修を終了し、以下の実務が可能な者

- (1) ベッドサイドでの診察と基本的な治療（周術期管理）
- (2) 脳卒中の初期治療と救急救命処置(CPR)
- (3) 開閉頭やシャント術などの基本的な手術手技
- (4) CT, MRI および脳血管撮影の実施と読影

### 3 研修内容

以下のカリキュラムを通じ、研修期間中に約 20 例の未破裂中大脳動脈瘤または内頸動脈瘤を術者として手術する。

脳神経外科院内実務研修

- (1) 手術ビデオによる学習
- (2) 動物を用いた顕微鏡手術手技の実習
- (3) 手術室での顕微鏡操作実習
- (4) 助手として手術全体の見取り
- (5) 未破裂脳動脈瘤の手術計画作成
- (6) 手術および術後の検証

## ●「頭蓋内外バイパス術トレーニング」コース

### 1 目的

「頭蓋内外バイパス術トレーニング」コースにおいては、STA-MCA bypass に必要な基本技術を身につけるとともに、顕微鏡手術に必要な手術顕微鏡の操作を確実にすることを目的とする。

### 2 応募対象者

日本脳神経外科学会専門医並びに日本脳卒中学会専門医を目指している者であって、顕微鏡手術を始める前の脳神経外科後期研修医

### 3 研修内容

当センターの熟練術者の指導・監督の下、次のようなコースに基づきトレーニングを行い、適宜熟練術者のテストやチェックを受けて、実際の症例でのバイパス手術が可能な基礎的な技術を訓練する。

- (1) 基本的脳卒中の診療並びにバイパス手術の適応を決定するための画像診断の訓練
- (2) ガーゼの縫合訓練
- (3) ラットでの血管縫合訓練
- (4) チューブを用いた縫合訓練
- (5) 実際の症例における手術計画作成、手術、術後の検証

## ●「脳卒中の治療」コース

### 1 目的

秋田県立脳血管研究センターにおいては、脳卒中医療の実践を目指し、外科系医師と内科系医師が共同でチーム医療を行うため、平成9年に脳卒中診療部を開設し、日々の診療を通して、最新の診断・治療方針の作成・実践を行っている。

「脳卒中の治療」コースにおいては、以上のような当センターの実績をベースに、マンツーマンの指導により、脳卒中についての専門知識と経験を蓄積することを目的とする。

また、日本脳卒中学会教育研修病院として脳卒中学会専門医を目指す医師の研修も行なう。

### 2 応募対象者

- ① 脳卒中の診療に熱意を有し、診療能力の向上を目指している者
- ② 日本脳卒中学会専門医を目指している者

### 3 研修内容

当センター脳卒中診療部の治療指針をベースに、脳卒中学の基本と実践について習得し、様々なオプションを有する脳卒中診療についての専門知識と経験を蓄積する。

## ●「神経疾患と脳卒中の研修」コース

### 1 目的

秋田県立脳血管研究センター神経内科では、パーキンソン病やアルツハイマー病などの変性疾患をはじめとする神経疾患の診断、治療、研究を実践しつつ、脳卒中診療部に積極的に参画して脳卒中急性期の診療に重きを置いた脳卒中の臨床と研究に取り組んでいる。

「神経疾患と脳卒中の研修」コースでは、以上のような当施設の実績に基づいて、マンツーマンの指導により、認知機能や高次神経機能などを含めた神経疾患や脳卒中についての専門知識を深め、臨床診療を実践する能力を身に付けることを目的とする。

### 2 応募対象者

- ① 日本神経学会専門医の取得を目指す若手神経内科医
- ② 日本脳卒中学会専門医の取得を目指す若手神経内科医

### 3 研修内容

- ① 日本神経学会研修施設として、臨床に即した実践的な研修を行う。
- ② 脳卒中病態生理の理解と脳卒中診療の実践についても併せて研修する。

## ●「脳卒中の放射線診断」コース

### 1 目的

本コースでは、脳血管障害、神経変性疾患、脳腫瘍をはじめとする神経放射線診断を中心に、CTやMRI、血管撮影、核医学検査を用いた多角的な臨床訓練を積むことにより、病態を踏まえた画像診断法を学び、脳卒中の放射線診断を的確に行う能力を身につけることを目的とする。

### 2 応募対象者

- ① 神経放射線診断など画像診断の研鑽を目的としている者

### 3 研修内容

- ① 脳血管障害の画像診断に必要な解剖学の基礎、検査法、検査手技の習熟
- ② 中枢神経系の機能的画像診断の基礎
- ③ MRI の基礎および脳血管障害を中心とする脳神経疾患診断への応用
- ④ 画像解析の基礎

## ● 「脳卒中のリスク管理」コース

### 1 目的

本コースでは、動脈硬化の危険因子である高血圧症、糖尿病、高脂血症を主として、またこれと関連する虚血性心疾患や心房細動などの不整脈の診断法を学び、これに起因する脳循環障害発症の予防を図るなど、脳卒中のリスク管理を的確に行う能力を身につけることを目的とする。

### 2 応募対象者

- ① 脳卒中のリスク管理の研鑽を目的としている者

### 3 研修内容

- ① 高血圧症、糖尿病、高脂血症の診断及び治療法の習熟
- ② 虚血性心疾患及び不整脈の特に非観血的な検査と診断法の習熟

**【連絡先】** 〒010-0874

秋田市千秋久保田町6-10

秋田県立脳血管研究センター事務部「脳卒中専攻医」募集担当あて

TEL 018-833-0115

FAX 018-833-2104

E-mail kenshu@akita-noken.jp